

りすしんぶん

応援しよう♪そうしよう♪

選手が苦しいときは選手を勇気づけ、歓喜の瞬間は喜びを分かち合う、サポーターズソング。大宮旋風の吹き荒れる中、きっとあなたも歌わずにはいられなくなるはず！！

Park Life (曲: Blur Park Life)

大宮が そばにある人生

どうだ！ いいだろ？

俺たちの Park Life♪♪

大宮の誇り

愛してるから 俺たちは歌うのさ
オレンジと紺の大宮の誇り

愛してるぜ！ We are ORANGE !

(曲: RCサクセション 雨上がりの夜空に)

愛してるぜ We are ORANGE !

気持ち込めて歌う～～のさ

俺の誇りオオミ～～ヤ！

さあ～行こう～～ゼ～～♪

クレイジーゴール

ララララーラララララ！

オレンジネイビーズ♪♪

共に暴れようぜ！

クレイジーゴール♪♪

ゴーイン・ナウ！(Going Now!)

大宮！ゴ～インナ～ウ♪

大宮！ゴ～インナ～ウ♪

大宮！ゴ～イン・ゴ～インナ～～ウ♪

Rules

オレンジネイビース！どんな時も♪

貫いてみせろよ♪

俺たちのやりかた♪

編集・発行：「大宮アルディージャサポーターによるミニコミ誌発行有志の会」

りすしんぶんは、Jan_Ardy (Jan_ardyのオレンジ日記) 、火の玉小僧(火の玉小僧の激辛アルディージャ)、Enry ([大宮アルディージャ]Data Junk) 、トライ (アマザケオオミヤ) 、よっしー (よっしーの日記) の執筆・編集と、大宮アルディージャサポーター有志の皆さんにより発行されています。りすしんぶんのオンライン版は、http://www.ever-green.ne.jp/jan_ardy/risu.htmに試合翌日にアップされていますので、併せてご利用下さい。

問い合わせ：jan_ardy@hotmail.com

このフリーペーパーは、大宮アルディージャサポーター有志によって編集・発行・配布されています。

OMIYA ARDIJA SUPPORTERS FREE PAPER

レッドカードギリギリ!?大宮アルディージャ系

栗鼠新聞 りすしんぶん

第19号

2009/11/28発行

りすしんぶん的

柏レイソル戦 プレビュー

いざ、決戦！ “残留力”を發揮せよ!!

今シーズンもJ1残留争いに巻き込まれてしまった大宮。これでJ1昇格以来5年連続の残留争いとなつたが、逆に言えばそれだけ残留争いをしても、決してJ2に降格しないのが大宮とも言えるのだ！伝統の“残留力”を今日こそ發揮せよ！！

この試合は、引き分けでも「大宮のJ1残留」と「柏のJ2降格」が決まる天王山！となると大宮は、守備をガッチャリ固める作戦で出ることが濃厚か？逆に柏は、引き分けでもJ2降格決定なので、試合のどこかで必ず攻めに出なければならない。ナルシニョ監督就任以来、今までの柏より守備重視の感が強かつたが、この試合はどう出るか？？

柏は今期一回むりげ戦連勝が無かつたが、この崖っぷちにきて前節で初の連勝！その原動力は間違いなく、怪我から復帰以来2試合で3得点を挙げている「魔法使いフランサ」。彼のボールタッチはJナンバーワン。彼がボールに触ると、柏の攻撃に加速度が付く！金澤の出場停止が痛いが、フランサをどれだけ強いプレッシャーをかけ、自由にさせないかがこの試合最大のポイントとなると思われる。魔法使いにマホトーンをかけるのは、誰だ！？

大宮は前述の通り、まずは守備からとなるはず。したがって攻撃は、石原とラファエルの個人技に頼る時間が多くなりそう。ただ柏ディフェンスは、必ず引き過ぎてしまったり、簡単にタックルに行ってかわされたりする時間帯が出る傾向があるので、そこで大宮が得点できるのか？柏ディフェンス魔の時間に確実に得点できるのか？それがカギになるだろう。

とにかく柏は勝つしかない試合！大宮は引き分けでもOKの試合。その心理面の差がどちらに有利に働くか！？大宮の前キャプテン、柏小林慶行は出場するのか！？注目の2009シーズン・ホーム最終決戦です！！



太陽王に引導を!

OMIYA NEED YOUR EMPOWERMENT!!

2009も最終盤！

まだ何も終わっていない！

兎にも角にも、LAST 2!!

2009シーズン

大宮を評価する



組織重視から個々重視に変えつつあったので、試合によっての出来不出来の差が大きかったです。鹿島戦や浦和戦の快勝があったものの、思い出したくも無い試合も多数…。結果はトータルで似たような勝ち点で、似たような順位にあります。組織と個の力を両立できる大宮になってくれー！！と思いつつ、はや観戦11年目。

○ 今年の大宮アルディージャは昨年までとは一味違ったチームだった。例年の大宮が打率.265、7本、36打点くらいの成績だとしたら今年の大宮は打率.227、13本、36打点のくらいの成績だからだ。ハマれば大きい一発、ダメなら三振、という感じ。それでいて出でる結果は似たようなもの。評価が難しい一年である。ストレスを溜めすぎて、わけわかんなくなっちゃった人もいるだろうし逆にやけに悟りきってしまった人もいるなくもないだろう。個人的にはそろそろ落ち着いたシーズンを過ごさせて欲しいものだ。なにはともあれ最

終的な評価は本日の試合後に下される…。

○ シーズン当初は、まさかこの時期まで残留が確定していないとは、思いもよらなかつたが、鹿島よりリーグ戦初勝利、アウェイさいたまダービーの勝利は、大宮のサポーターをやって良かったと思わせてくれた。

○ 今シーズンは、チーム全体で、あまり満足のいかないシーズンだったと思う。シーズン当初の結局チーム内のコミュニケーションのすれ違いによりシーズン途中でチームの作り直しをするはめになり、最後までそれが響いてしまった。Home鹿島戦や、Away千葉戦、浦和戦、京都戦など、いい試合もあったが長続きせず、逆に、山形戦に完敗し、今まで負けのなかったマリノスにも負けるなど、調子に乗ることができず、未だ残留争いから抜け出すことができていない。まずは、今日の試合で勝ち点を奪い残留を決め、来年こそは、より上を目指す戦いをみせてほしい。

勝手に決定！

MVP of 2009！



23 MF 金澤 慎

満場一致のような気もするが、今季は慎がMVPだと思う。中盤の汚れ仕事を一手に引き受けて、奮闘。レギュラーの座をがっちり掴み、成長した姿を見せつけた。慎がいなけれや夜も日も明けぬ、と言わんばかりの活躍ぶり。最も大事な時に2試合いなのはご愛敬、というオチで終わることを祈る。

○ ○ ○

今年は、タックル数がJ1で1位となる守備だけでなく、攻撃でも、長短のパスを使い分け、攻守にわたり中心選手として活躍した。これで警告がもうちょっと少なければ…。



次点！

2 DF 塚本 泰史



6月20日第14節ホーム京都戦の塚本選手の直接FKからのゴールは、目の当たりにした全ての人の脳裏に鮮明に残っているに違いない。ボールがお辞儀しているかのようあの落差のあるショットは、もはや芸術の域に達しています。まさに“巧”なゴールです！

次点！



21 GK 江角 浩司

今シーズンは、例年より守備が不安定な時期が多くなった大宮だが、ここまで45失点で済んでいるのは間違いない江角のおかげ！！実はPKストップ職人としてはJナンバーワンである。ここまでチームで唯一フルタイム出場を続けており、すっかりチームの顔になっている！